

2011 年度業績

学会発表 国際発表

Nishijima H, Arai A, Meguro R, Yamada J, Migita K, Ichinohe N, Baba M, Ueno S, Tomiyama M.

Differences in density and size of dendritic spines in the striatum of a rat model of L-DOPA-induced dyskinesias.

15th International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders (Toronto, Canada) June.6 (2011)

Yamada J, Migita K, Shiba Y, Kanematsu T, Hirata M, Ueno S.

TONIC GABAERGIC TRANSMISSION IN BLA NEURONS.

III International symposium "Interaction of nervous and immune systems in health and disease" (Saint Petersburg, Russia) June.7-11 (2011)

Junko Y, Keisuke M, Yuko S, Takashi K, Masato H, Shinya U.

Dysfunction of tonic GABAergic transmission in PRIP-1 KO mice.

The 10th Korea-Japan Joint Symposium of Brain Sciences, and Cardiac and Smooth Muscle Sciences (Gyeongju Republic, Korea) Feb.17-19 (2012)

学会発表 国内発表

西寫春生、上野達哉、新井陽、山田順子、上野伸哉、馬場正之、富山誠彦

レボドパ誘発ジスキネジアモデルラットにおける線条体神経細胞樹状突起上のスパインの形態変化

第 26 回日本大脳基底核研究会 (箱根) 平成 23 年 7 月 2 日 (2011)

柴祐子、山田順子、右田啓介、森文秋、若林孝一、兼子直、岡田元宏、廣瀬伸一、上野伸哉

ADNFLE 変異をもつ遺伝子改変モデルラットの表現型解析

第 34 回日本神経科学大会 (横浜) 平成 23 年 9 月 14-17 日 (2011)

西寫春生、富山誠彦、新井陽、目黒玲子、山田順子、右田啓介、一戸紀孝、上野伸哉

レポドバ誘発ジスキネジアモデルラットにおける線条体神経細胞樹状突起上のスパインの形態変化

第 34 回日本神経科学大会（横浜）平成 23 年 9 月 14-17 日（2011）

西畠春生、富山誠彦、今智矢、船水章央、上野達哉、羽賀理恵、三木康生、新井陽、木村珠喜、鈴木千恵子、山田順子、上野伸哉、馬場正之

レポドバ誘発ジスキネジアモデルラットにおける線条体神経細胞樹状突起上のスパインの形態変化

第 5 回パーキンソン病運動障害疾患コンgres（東京）平成 23 年 10 月 6-7 日（2011）

右田啓介、山田順子、XiuYu Shi、兼子 直、廣瀬伸一、上野伸哉

てんかん患者由来 GABA_A 受容体 $\gamma 2$ サブユニット(N40S)変異受容体の薬理学的特性

第 85 回日本薬理学会年会（京都）平成 24 年 3 月 14-16 日（2011）

二階堂義和、山田順子、右田啓介、柴祐子、上野伸哉

自由行動下ラットの内側前頭前野小領域はみどりの香りや捕食者のおいの情報処理に
与する

第 89 回日本生理学会大会（松本）平成 24 年 3 月 29-31 日（2011）